

平成19年度 学校評価の目的と年間計画

京都市立修学院小学校

	教職員自己評価	外部評価
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育活動の充実改善をめざす。 ・教育目標の達成状況を知る。 ・課題を焦点化し，克服に向けて協働体制で取り組む。 ・教職員の意識改革を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育活動の充実改善をめざす。 ・子どもの課題を多面的に理解し，地域の願いや保護者の期待を担っていることを教職員が理解する。 ・家庭，地域の役割を認識してもらう。 ・学校の取組に関心を持ってもらう。
月	年間計画（教職員自己評価・外部評価の関連と年間の流れ）	
4	<ul style="list-style-type: none"> ○前年度の学校評価から学校教育計画を立案する。 ・学校教育目標，めざす子ども像，重点課題等を共通理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校だより，PTA 総会，学校評議員との会や懇談を通して説明する。 ○授業参観，研究発表会，学習発表会等の行事の参観を積極的に行い，評価の環境を整える。
5	<ul style="list-style-type: none"> ○学校評価内容と項目を検討する。 	
9	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回自己評価を実施する。 ・自己評価の分析を行う。 ○自己評価の結果を公表する。 ・学校だより，ホームページ ・学校評議員，学校運営協議会との集い 	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回外部評価を実施する。 ・外部評価（保護者・児童・地域）の分析を行う。 ○外部評価の結果を公表する。 ・学校だより，ホームページ ・学校評議員，学校運営協議会との集い
2	<ul style="list-style-type: none"> ○第2回自己評価を実施する。 ・自己評価の分析を行う。 ○自己評価の結果を公表する。 ・学校だより，ホームページ ・学校評議員，学校運営協議会との集い 	<ul style="list-style-type: none"> ○第2回外部評価を実施する。 ・外部評価（保護者・児童・地域）の分析を行う。 ○外部評価の結果を公表する。 ・学校だより，ホームページ ・学校評議員，学校運営協議会との集い
3	<ul style="list-style-type: none"> ○第3回自己評価を行う。 ・校内研修で次年度に生かす。 	